

平成30年度第2回成田市防犯まちづくり推進協議会概要

1 開催日時

平成31年3月13日（水）午後2時00分～午後2時35分

2 開催場所

成田市花崎町760番地

成田市役所 議会棟3階 執行部控室

3 出席者

(委員) 15名

弘海会長、高仲副会長、小倉委員、平野委員、齊藤委員、宮田委員、佐藤委員、石井委員、泉委員、井上委員、日高委員、石川委員、小野寺委員、福田委員及び武田委員

(事務局) 7名

伊藤市民生活部長、石橋交通防犯課長、松山交通防犯課主幹、
松崎交通防犯課主幹、松田交通防犯課主査、宮崎交通防犯課主任主事、
畠田交通防犯課主事

4 議題

- (1) 会長選出
- (2) 成田市防犯まちづくり推進協議会表彰について
- (3) 犯罪抑止重点地区の見直しについて
- (4) 街頭防犯カメラの設置について

5 議事（要旨）

(1) 会長選出

【事務局提案】

委員からの立候補及び互選がないため、事務局から提案させていただく。会長については、当協議会発足当初から現在まで成田警察署管内学校警察連絡委員会の代表を選出していることから、同委員会代表の弘海委員の選出を提案する。

【審議結果】

異議なし。

(2) 成田市防犯まちづくり推進協議会表彰について

【事務局提案】

成田市防犯まちづくり推進協議会表彰規程に基づき、表彰基準を満たす8名及び6団体の表彰を提案する。

【審議結果】

異議なし。

(3) 犯罪抑止重点地区の見直しについて

【事務局提案】

平成30年中の市内字刑法犯認知件数を踏まえ、犯罪抑止重点地区的変更は行わず、引き続き成田駅周辺、公津の杜駅周辺及びウイング土屋を犯罪抑止重点地区としてよろしいか審議願いたい。

【審議結果】

異議なし。

(4) 街頭防犯カメラの設置について

【事務局提案】

街頭防犯カメラについては、防犯まちづくり推進計画で毎年5台設置することを目標としており、来年度も今年度と同様5台の設置を予定している。設置要望も踏まえ、成田警察署と協議し、必要性が高い、または設置による犯罪の抑止効果が高いと判断した9か所を候補として選定した。なお、優先順位が高い順に付番している。これら9か所を設置候補としてよろしいか、優先順位はこれでよろしいかなどについて審議願いたい。

【審議結果】

異議なし。

6 質疑等

- ・議題（1）から（4）について

特になし。

- ・その他

委員：都内では、東京五輪が近いこともあり、安全確保及び危険防止のため、ごみ箱の透明化や既設防犯カメラの清掃、歩きたばこ防止のための灰皿の撤去等を推進している。人口増加や観光客増加により、治安悪化や危険増加も懸念されると思うが、成田市の人口の推移はどうなっているか。また、市内のごみ箱や防犯カメラの清掃等の安全対策について、どのような方針で取り組んでいるか。

事務局：成田市の人口は、年間数百人増加している。ごみ箱については、市の担当部署が異なるため、事務局では把握していないが、都内でそのような動きもある旨、関係部署に対して情報提供を行う。防犯カメラの清掃については、機器の保守点検及び清掃を

年に数回実施している。今後、東京五輪開催時期の防犯対策として、成田警察署との連携や地域の防犯団体等にも協力を仰ぐことで、市の防犯力の強化に繋げたい。

7 傍聴

傍聴者なし

8 次回開催日時（予定）

平成31年7月